

## 第2047回例会

2月2日(木)晴れ/12:30~13:30 [松魚亭]

1. 講話  
米山奨学生(加賀白山RC)  
郭越(カク・エツ)氏  
「中国の茶文化について」
2. 出欠  
出席 30名 欠席 20名  
出席率 65.22% ビジター 1名
3. 来訪者(敬称略)  
加賀白山RC 吉田義明
4. 誕生日祝い(敬称略)  
10日 中川 茂樹 29日 山上 公介
5. 結婚記念日祝い(敬称略)  
25日 横井 清治 26日 中村 芳明
6. ニコニコボックス  
松本君、中川君  
郭越さんのお話、楽しみにしています。



合計 2,000円 (累計 704,000円)

## 第2048回例会

2月9日(木)雨/12:30~13:30 [松魚亭]

1. 講話  
朗読 高輪 真知子 氏  
泉鏡花作「義血狭血」より「瀧の白糸」
2. 出欠  
出席 31名 欠席 19名  
出席率 65.96% ビジター 1名
3. 来訪者(敬称略)  
金沢百万石RC 宮永満裕美
4. 幹事報告  
・吉井ガバナー補佐より、補佐訪問のご挨拶  
・例会終了後、理事会開催
5. ニコニコボックス  
松本君、中川君、佐賀君、木村君  
本日の講師、高輪真知子様の朗読を楽しみにしています。  
吉井君 第3回目のガバナー補佐訪問をさせていただきます。



合計 5,000円 (累計 709,000円)

## 第2049回例会

2月16日(木)晴れ/12:30~13:30 [松魚亭]

1. 講話  
落語家 入船亭扇治 市  
「暮らしに笑いの輪を広げよう」
2. 出欠  
出席 35名 欠席 15名  
出席率 76.09% ビジター 2名
3. 来訪者  
金沢南RC 水野義男  
金沢香林坊RC 水内健之
4. 幹事報告  
・中川会員に、結婚祝い贈呈
5. ニコニコボックス  
松本君、中川君  
本日の講師、入船亭様のお話、楽しみにしています。  
木村(功)君  
扇治さんの落語、楽しみにしています。  
中川君 大変長らくお待たせいたしました。ようやく2月7日大安の日に、入籍いたしました。今後も、夫婦ともども宜しく願い致します。



横井君 この度、大変お忙しい中、母の葬儀にお参りいただき、有難うございました。  
合計 10,000円 (累計 719,000円)

## 第2050回例会 夜間例会

2月23日(木)晴れ/18:30~20:30 [ホテル日航金沢]

1. 例会  
開会の挨拶 松本会長  
ニコボックスの披露  
ニコボックスの披露  
乾杯 辻直前会長  
歓談  
閉会の挨拶 佐賀会長エレクト
2. 出欠  
出席 23名 欠席 27名 出席率 50%
3. ニコニコボックス  
松本君、中川君  
本日は会員のみの夜間例会です。中華と夜景を楽しみましょう。  
合計 2,000円 (累計 721,000円)

## 第2051回例会

3月2日(木)晴れ/12:30~13:30 [松魚亭]

1. 講話  
(株)金澤ブルワリー 代表  
鈴森 由佳 氏  
「クラフトビールの世界」
2. 出欠  
出席 33名 欠席 17名  
出席率 71.74% ビジター 1名
3. 来訪者(敬称略)  
金沢南RC 木村正栄
4. 誕生日祝い(敬称略)  
1日 馬場 貢 2日 中村 芳明 4日 横井 清治  
13日 松田 光代 25日 畠 善昭 26日 向峠 仁志  
30日 深山 彬
5. 結婚記念日祝い(敬称略)  
6日 小間井宏尚 15日 北崎 浩三 11日 大澤 久廣  
18日 大場 修 21日 水巻 啓光 21日 寺岡 健一  
21日 松田 光代 22日 玉田 善明 28日 馬場 貢  
29日 佃 一成 30日 畠 善昭
6. ニコニコボックス  
松本君、中川君  
本日の講師、鈴森由佳さんのお話を楽しみにしています。  
木村(功)君  
鈴森さん講話楽しみにしています。今日は有難うございました。  
横井君 今月は誕生月です。有難うございます。  
松田君 今月は、誕生日・結婚記念日ダブルのお祝い月です。有難うございます。  
北崎君 金沢市より、スポーツ功労省を頂きました。ありがとうございました。



合計 11,000円 (累計 732,000円)

## 講話予定

- 3月30日(木) 片岸将広氏
- 4月6日(木) 京都洛北RC 友好訪問
- 4月13日(木) 石川県立大学教授 榎本俊樹氏
- 4月20日(木) 金沢大学 子どもの心の発達研究センター研究員 平石博敏氏

●会長/松本 範夫 ●会長エレクト/佐賀 務 ●副会長/内堀 茂  
●幹事/中川 茂樹 ●副幹事/中浦 洋昭 ●会長監督/野村 千秋 ●会計/岩網 大介  
●クラブ会報委員長/中村 實博

●会員数/50名 ●クラブ設立/昭和48年10月3日  
◎例会日/木曜日 12:30~13:30  
◎例会場/松魚亭 金沢市東山1-38-30 TEL:076-252-2271 FAX:076-252-2273



ROTARY CLUB OF KANAZAWA-NORTH

# 金澤北ロータリークラブ



発行 2017.3.23thu

No.931

事務局/金沢市上堤町1番15号 金沢上堤町ビル3階  
TEL:076-222-2525 FAX:076-224-2882  
E-mail:k-kitarc@angel.ocn.ne.jp  
HPアドレス:http://www.kanazawa-north.jp



「桜の浅野川」

## 三月の論語

子曰く、中庸の徳たるや  
それ至れるかな  
民久しく鮮なし

## お酒

会員 玉田 善明

私の人生を振り返ってみると、17, 8歳からおよそ半世紀以上、お酒との付き合いが良し悪しは別として大きく関わっています。日本酒は銘柄を問わず何でも基本的には良いのですが、近ごろは純米酒を飲む様にしています。東京でお客様と飲む時など、かなりの人がお酒の銘柄にこだわり、また熱燗よりも冷酒の方に人気がある様ですが、私には銘柄などはどうでもよく、飲んでしまえば直ぐに解らなく成ります。ウイスキーはシェリー酒の空き樽で香りを付けたビュアーモルトのスコッチウイスキー「マッカラン」が好みですが、25年物、それ以上のものになると急激にプライスが上昇することでかなり贅沢嗜好と成ってしまいます。焼酎は芋、蕎麦、麦何でも可ですが、芋焼酎を飲む機会が多いようですが、たいていはロックで飲み、チェイサーでお腹の中で水割りにするタイプです。45年前頃、長崎市丸山のバーで飲んだ「さつま白波」の芋臭い焼酎は今も思い出すと、鼻から匂いが出てきそうなくらいに臭かったものです。麦焼酎の「六調子」もそれなりにかなりの匂いがしていましたが、この頃の焼酎のまろやかな味は凄い進化だと思います。

近ごろはワインも定番で飲みやすい故、数少ない晩酌の機会にはよく赤ワインが登場します。ビンの形でブルゴーニュ、ボルドーの区別、カルベネソーピニオン、シラーなどほんの少しの知識だけの自称愛飲家ですが、これも高ければ（フルボディー）美味しそうだと思うと、だんだんと贅沢嗜好へと進化するのが自制する毎日です。

この歳に成ると、お酒を飲む事と血糖値、尿酸値、血圧、体重、GTPなど全てに配慮

しながら飲み始めますが、10分程も経つとほとんど忘却の彼方へ飛んで行ってしまいます。

酒は涙か溜息か・・・歌の文句にあります、私の酒は全く正反対の「飲めや・・・歌えや」ドンチャン騒ぎが大好きなタイプで、湿っぽい酒は苦手です。

父が20年前85歳で急逝した時も、前日の夕食と一緒に熱燗で晩酌を一緒にして「今日もお酒が美味しいなあ～」と満足気に語っていた姿が今でも浮かび、これこそ正しく最後の別れの盃と成ってしまいました。

18歳頃、鑄造所のアルバイトに行き、12月暮れの仕事納めの後、職人さんと鑄造場で日本酒を冷で思い切り飲んで、汚い話ですがゲーゲーあげたのを皮切りに、学生時代の酒は概ね気持ちが悪くなると嘔吐する事が多かったものです。社会人に成ってからの酒は豪快一本やりで、徹底的に飲まなくては気が済まない、もって生まれた損な性格（問題が有る性格）が祟り数多くの失敗の連続です。これまでご迷惑を掛けた多くの方々には深く感謝をする次第ですが、今後共何かありましたらお許し頂きたいと思っております。やはり一番面倒を掛けたのが妻だったので、結果として全くお酒の場所には信用無しで、いまだに心配を掛けている始末です。しかし流石にこの歳に成りますと、もう失敗をして愛嬌で済ます事は出来ないものですから、今はひたすら酪酊をしないように気を付けて生きて居る初老の私です。

酒は愛すべし、酒は飲むべし、酒を共にして生きる人生はとても楽しい、しかし気を付けるべし・・・人生は全て「そこそこ」が一番なのかも知れません。

## 《 2017～2018年度 理事・委員会名簿 》

会 長 (理事)	佐 賀 務	副 幹 事 (理事)	向 峠 仁 志
会長エレクト (理事)	内 堀 茂	会 計 (理事)	中 川 茂 樹
副 会 長 (理事)	中 村 芳 明	直 前 会 長 (理事)	松 本 範 夫
幹 事 (理事)	中 浦 洋 昭	理 事	大 村 精 二

委員会名	統括委員長	委員長	委 員
奉仕プロジェクト	越田 和好		横井、高岡、寺岡、佃 木下、小泉、大澤、馬場 (貢) 本岡、濱井、卯野、合田
職業奉仕		(越田)	
社会奉仕		木 村	
国際奉仕		吉 井	
青少年奉仕		本 田	
財 団		水 巻	
会員開発	玉田 善明		魚住、安宅、小間井、辻
増強・選考		(内堀)	
修練・研修		(玉田)	
クラブ管理運営	畠 善昭		岡田、野村、馬場 (邦)、北崎、森 小々高、丹羽、伊東、寺田、木村 (康)
例会運営		松 田	
企 画		岩 網	
親睦活動		山 上	
クラブ広報	中村 實博		的場、高田
クラブ会報		大 場	
クラブ広報		(中村 (實))	

## ロータリーの歩み② その2

第2680地区PDG 田中 毅

ポール・ハリスは翌年度も会長を続けますが、クラブ内の混乱はますますひどくなる一方で、ついに職半ばで会長を辞任します。それに伴ってシェルドンも情報拡大委員長を罷免されます。



当然の成り行きでラグルスが次の会長になったものの、その次の会長を選ぶ段階でポール・ハリス派のチェスレー・ペリーとラグルス派のラムゼーが青組と赤組に分かれて激しい選挙戦が行われ、結果としてラムゼーが会長に当選します。

会長選挙には敗れたものの、ロータリー・ライフの重

要性を強く感じていたチェスレー・ペリーは、奉仕活動や拡大も必要ですが、クラブの親睦を図ることも大切だと考えました。そして当時16設立されていた各地のロータリークラブの連合体を作って、とかく論争の種になる奉仕や拡大はこの連合体が行い、クラブは親睦という当初の方針に専念することを提言し、これが採択されて、1910年に全米ロータリークラブ連合会が発足します。

三人の貴重な人材に去られたシカゴクラブは、クラブ・ワンとしての誇りを抱きながらも、顕著な業績も見当たらず、平凡なクラブとして現在に至っています。

